お～い　令和４年１１月号

〇わたしが副所長です！！

はじめまして。４月に土木管理課より大井第三地域センターの副所長として配属となりました「猿橋洸(さるはしこう)」と申します。

大井第三地区の皆さまとは、町会活動のほか、地区委員事業、支え愛活動会議等、様々な形で関わらせていただいておりますが、地域のために真剣に取り組まれている姿を拝見する度、私自身も身が引き締まります。

それらの活動等を事務局として適切にサポートできるよう、一生懸命頑張りたいと思います。また、事業等が成功した後は、その達成感を共有できたら幸いに思います。

今後とも、皆さま、どうぞよろしくお願いいたします。

（大井第三地域センター副所長　猿橋洸　記）

〇９月10日（土）３年ぶりの映画会を実施しました！

この２年間、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、大勢の人で集まることが出来ずに我慢をして来ましたが、今年は密にならないようにと座席を配慮し、入場の際は検温・手指消毒・マスク着用の協力をお願いすることで、実施を決めました。

　当日、地区委員の中にも映画会設営の未経験者が多く、少し不安はありましたが、午前中から強い日差しの暑さに耐えて、みんなで大型スクリーンの設置の準備等を一生懸命頑張りました。そして、無事に会場の設営ができ、来場者を待つばかりにこぎつけました。

　上映作品は、子どもたちに大人気のミニオンシリーズ第一作「怪盗グルーの月泥棒」でした。開場前から親子連れの皆さんが集まりはじめ、あっという間にウェルカムセンター原・交流施設のグラウンドがいっぱいになりました。

　地域センターの職員や地区委員を含めると700人余の方にご参加いただくことが出来ました。

　おりしも、９月10日は「中秋の名月」で、その月光は会場内を隈なく照らし、映画会終了後にもぜいたく贅沢な道筋案内をして貰うことが出来ました。おまけに心地よい風がそよぎ、しっかりと秋の気配を満喫されたのではないでしょうか。

　未だ予断が許されない状況ですが、地区委員会事業も少しずつ再開し、地域の子どもたちにたくさん参加していただき、活気ある大井第三地域に盛り上げていきたいと思います。

（青少年対策地区委員会環境部長　阿部節子　記）

〇出石町会　「見つけた‼消火器」 ～自宅近くの消火器を見つけよう～

３年ぶりに町会のラジオ体操を７月21日から７月31日にわたり防災活動広場で実施しました。中日の７月24日には、ラジオ体操終了後に大井消防署指導で初期消火訓練を行いました。併せて、町会防災部長の提案で自宅近くに設置された街頭消火器の位置確認を行いました。『いざという時、近所でボヤが起きたら？初期消火ができたら？近くに設置された消火器は、何処？』との思いからです。自宅近くにある街頭消火器をラジオ体操開催期間中に探し、用紙に記入してもらう簡単な調査です。用紙は、予めラジオ体操の時に配布して、調査記入後に提出してもらいました。「意外と家の近くにありました。」「電柱に隠れていて、判りずらかった。」「離れたところにあるので、自宅前に新設してほしい。」等々様々な意見・希望も頂きました。この消火器の位置確認を行うことによって、町会員の防災意識が高まったことが大変良かったと思います。ちなみに、当町会には32基の消火器が設置されていますが、まだまだ少ないのが実情です。※記入用紙や当日の写真は出石町会HPに掲載してありますので、ぜひご覧になってください。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（杉川史朗　記）

〇大井庚塚町会　３年ぶりの納涼子供まつり

７月30日(土)午後３時から４時のわずか一時間でしたが、大井庚塚町会恒例の

「納涼子供まつり」が町会事務所前の路上で開催されました。猛暑の中、約70

名の町内の子どもたちが参加し、福引き(１～５等)で景品を当て、お土産のスイ

カやうちわを持って帰りました。なぜか、女の子の参加者が多かったです。

　コロナ禍では、例年のような、スイカ割り→作品作り→的当て→観劇というコ

ースはできないので、町会役員の方々が少しでも子どもたちに喜んでもらえる

ように考えての開催でした。

　テント手前ではミストを浴び、１グループ(１～３名程度)ずつ順番に検温・手

指の消毒をしてから福引きをしました。

　来年は、例年のような開催ができることを祈っています。

（井上幸子　記）

しなＱ

品川区の立会川駅にはある人物の銅像があります。その人物は次のうち誰でし

ょう？

1. 伊藤博文　　②坂本龍馬　　③板垣退助

　(事務局　記)